

保護者や地域の願い

地域・保護者・同窓生が学校の伝統と歴史を誇りに思い、地域や社会に貢献する児童の育成に高い期待を寄せている。

学校教育目標

人権尊重の精神を基盤とし、予測困難な社会の中で自己を確立し、他者と共に豊かに生きることのできる児童を育成する。

「自分を見つめる きたえる 共に生きる」

☆学びつづける子 ☆みとめ合う子 ☆たくましい子

子供の実態

明るく開放的で、行事に積極的に取り組む。感性豊かで、友達を大切にする。学習に対する関心・意欲が高い。

重点的目標 (目指す子供像や育成を目指す資質・能力)

- ◎ 主体的学習態度の育成。基礎的・基本的学習内容の定着。浅草小探究モデルによる言語能力、情報活用能力、問題発見・問題解決能力の育成。
- ◎ 感染予防の徹底。健康で安全な生活を送るための態度の育成や習慣の確立。互いの人権を尊重し共に生きる態度と実践力の育成。

学校経営の基本方針

- ・児童の安全と健康を最優先させ、授業の充実を教育活動の中心に据える。
- ・情報発信・受信に努め、地域・保護者との連携・信頼関係を強める。
- ・教職員が心身健康に、生きがいをもって協働する。

目標達成に向けての取組 1

★共通ルールによる規律ある生活

- ・話を聞き合う 話し合う
- ・時間を守る
- ・感染症対策ルールの徹底

目標達成に向けての取組 2

★校内研究を生かした「浅草小探究モデル」の実践

- ・教員同士の授業観察 OJT
- ・ワークシート 板書の共有
- ・研究授業への積極的関与と授業改善

目標達成に向けての取組 3

★人権教育の推進

- ・言葉遣い 呼び方
- ・縦割り班活動、人権標語、交流体験活動 1分間スピーチ
- ・一人一人を大切にされた掲示物

目標達成に向けての取組 4

★支援を要する児童への迅速な対応と組織的支援

- ・SCによる面談 アンケート活用
- ・校内委員会 あおば教室連携
- ・人材の有効活用 外部機関連携

目標達成に向けての取組 5

★外部への情報発信と情報共有

- ・HPとメールシステムの活用
- ・PTAとの連携・情報共有
- ・保護者通知文の発出

目標達成に向けての取組 6

★迅速かつ適正な感染症対策

- ・主幹・主任ライン活用の情報共有
- ・ルール作りと修正・工夫
- ・児童の実態重視の柔軟な対応

指導体制の充実

- ・学年経営、ブロック経営、専科経営
- ・特別支援体制のネットワーク化
- ・少人数指導の充実、講師との連携・活用
- ・あおば教室、SCとの連携

コロナ感染症対応

- ・情報共有と組織的な対応
- ・共通理解による一貫した指導
- ・授業の充実と学びの多様性
- ・児童の交流・体験活動の積極的実施